8 住民参画による道路計画案づくり

岐阜県
七宗町

主要地方道可児・金山線（国道41号～追洞間・約2km）は、道幅も狭く、見通しも悪いため交通安全上の危険性も高く生活に不便をきたしている道路である。

そのため上麻生4地区住民代表（25名）が主体となり、岐阜県可茂建設事務所、同建設研究センター、同七宗町が協働しながら道路計画づくりを進めるため「可児・金山線道路計画づくり委員会」を設立し、可児・金山線のルート選定作業を行うこととした。その際、現地調査で気づいた点を細かく整理し、その内容を地元広報誌、ニュースレターを通じて住民へ公開するなど、住民代表の委員に限らず広く地域住民に作業状況や委員会の討議内容が見えるように工夫をしてきた。

今回、道路計画の策定にあたり、住民参加の中でも事業計画段階から住民参画で公共性の高い道路事業のルート案を取りまとめた意義は大きいと考える。

（主）可児金山線のルート案提言式での説明風景

模型を使ったルートの検討状況

現地周辺ウォッチング

DATA.8

① 主要地方道 可児･金山線道路整備事業（加茂郡七宗町上麻生2442の3）
② JR高山本線上麻生駅より徒歩すぐ
③ 飛水峡のポットホール、道の駅「ロックガーデンひちそう」、日本最古の石博物館
④ 住民主体による道路計画の策定
⑤ 主要地方道可児金山線道路計画づくり委員会
岐阜県加茂郡七宗町役場基盤整備課　TEL：0574－48－1111

① 所在地　② 現地への交通　③ 近隣の観光地、施設など　④ 活動内容　⑤ 活動主体及び推薦者